



ヴェルディ作曲

オテッロ

オペラ全4幕・字幕付き・イタリア語上演
2020年7月4日(土)18:00開演・5日(日)14:00開演

新国立劇場 中劇場

開場は開演の20分前。上演時間は約3時間を予定(休憩を含む)。
開演10分前よりプレトーク・作品解説あり。

〈嫉妬〉に蝕まれゆく〈白〉と〈黒〉

歌・バレエ・管弦楽・光の饗宴

美しくも躍動的な

新しきオペラの世界

指揮 山島 達夫
演出 木澤 譲
振付 能美 健志

合唱 テアトロ・ヴェルディ・トウキョウ・コーラス (合唱指導:渡辺 祐介)
管弦楽 テアトロ・ヴェルディ・トウキョウ・オーケストラ (コンサートマスター:池澤 卓朗)
バレエ 国際高等バレエ学校
ダンスアクト 21
テアトロ・ヴェルディ・トウキョウ・バレエ団

オテッロ
ヤーゴ
デズデーモナ
カッシオ
ロドヴィーコ
エミーリア
ロデリーゴ
モンターノ
伝令

7/4(土)
上本 訓久
清水 良一
刈田 享子
所谷 直生
大塚 博章
巖淵 真理
小沼 俊太郎
香月 健
松井 永太郎

7/5(日)
青柳 素晴
大川 博
鈴木 麻里子
渡辺 大
山田 大智
喜田 美紀
村田 耕太郎
大島 嘉仁
松井 永太郎

チケット (税込・全席指定)

2020年1月27日(月)発売
SS ¥12,000 S ¥9,000 A ¥7,000 B ¥5,000

ご予約

- イープラス <https://eplus.jp/> (座席選択可能)
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> 0570-02-9999 (Pコード:172-479)

主催/アーリドラーテ歌劇団 制作/一般社団法人オペラ芸術文化振興協会
衣裳・制作協力/株式会社アトリエヨシノ 後援/NPO 法人日本ヴェルディ協会

※ 出演者は変更することがあります。お買い求めいただいた入場券の払戻し、変更は出来ません。
※ 開演後は入場が制限され、ロビーにてお待ちいただきます。未就学のお子様のお入場はご遠慮ください。



新国立劇場 中劇場 へのアクセス
〒151-0071 東京都渋谷区本町1丁目1-1
[電車] 京王新線(都営新宿線乗入)「初台駅」
中央口直結(京王線は止まりません)
[お車] 山手通り、甲州街道交差点
首都高速4号線新宿ランプすぐ。
劇場地下に駐車場あり(営業時間 7:00~23:00)

公式 Web ページ お問い合わせ



G.Verdi / OTELO

オペラ《オテッロ》

Jul 4 & 5 / New National Theatre Tokyo (Playhouse)
Ali Dorate Opera Company - Teatro Verdi di Tokyo -



指揮 山島 達夫 演出 木澤 譲 振付 能美 健志

見どころ《オテッロ》はイタリアを代表する作曲家ヴェルディの最高傑作で、シェイクスピアの四大悲劇《オセロー》に基づきます。
本公演では、チーム木澤が美意識の高い舞台で、歌・オケ・バレエ・光の融合を目指します。当団代表で弁護士顔を持つ山島達夫の指揮のもと、主要なオペラ公演で活躍する歌手たちが一堂に会しました。パワフルかつ澄んだ響きが魅力の合唱団、イタリアが薫る少数精鋭オーケストラ、流体の美しさが華やぐバレエとともに、ヴェルディ後期の最高傑作を新たな視点から大胆かつ繊細に描きます。アトリエヨシノが新制作で手掛ける豪華な衣装にも注目が集まります。スケールが大きく、臨場感のある新国立劇場の舞台。美しくも躍動感にあふれるヴェルディの世界にご期待ください！

あらすじ 將軍オテッロ率いる艦隊の勝利に沸く中、副官に任命されなかったことが不満な旗手ヤーゴは、巧みな策略により副官カッシオを失脚させるとともに、オテッロに妻デズデーモナの不義を信じ込ませる。
嫉妬・不信・疑念・妄想のあまり、妻を自らの手で絞殺したオテッロは、すべてがヤーゴに仕向けられたものとなり、絶望のあまり妻の死を嘆き自害する。

7/4(土)公演 Cast - 18:00 開演 / Sat, Jul 4, 2020 at 6:00 PM



オテッロ 上本 訓久 ヤーゴ 清水 良一 デズデーモナ 刈田 享子 カッシオ 所谷 直生 ロドヴィーコ 大塚 博章 エミーリア 巖淵 真理 ロドリーゴ 小沼 俊太郎 モンターノ 香月 健 伝令 松井 永太郎

7/5(日)公演 Cast - 14:00 開演 / Sun, Jul 5, 2020 at 2:00 PM



オテッロ 青柳 素晴 ヤーゴ 大川 博 デズデーモナ 鈴木 麻里子 カッシオ 渡辺 大 ロドヴィーコ 山田 大智 エミーリア 喜田 美紀 ロドリーゴ 村田 耕太郎 モンターノ 大島 嘉仁 伝令 松井 永太郎

アーリドラーテ歌劇団 G.ヴェルディの作品上演を目的としたオペラ団体です。「アーリドラーテ」とは、「黄金の翼」の意のイタリア語で、《ナブッコ》の有名な合唱曲に由来します。2011年旗揚げ以来、プロの歌手や演奏家を中心に、腕利きのアマチュア音楽家も参画し、《ラ・トラヴィアータ》《仮面舞踏会》《リゴレット》《ドン・カルロ》《イル・トロヴァトーレ》《ナブッコ》《マクベス》を上演してきました。このたび遂に新国立劇場の舞台にデビューします。

合唱:テアトロ・ヴェルディ・トウキョウ・コーラス
管弦楽:テアトロ・ヴェルディ・トウキョウ・オーケストラ
バレエ:国際高等バレエ学校、ダンスアトロ21、テアトロ・ヴェルディ・トウキョウ・バレエ団
衣裳:株式会社アトリエヨシノ(新制作) 照明:照井農市 舞台監督:渡辺重明
メイク:濱野由美子 演出助手:岡本泰宏、井澤友香理
稽古ピアノ:伊藤友香、中井裕司、竹内優香 宣伝美術:山島達夫

第7回公演《マクベス》(2019年10月19-20日) 舞台写真&お客様からの声

歌、オーケストラ、ダンス、舞台美術、演出、あらゆる全てにおいて「アウトスタンディング」な舞台でした。ソリスト、合唱、オケの方々の熱演はもとより、光と影を巧みに使った見事な演出には本当に驚きました。

シンプルながら演出付きの舞台上演(衣装は豪華)、バレエ音楽もカットなしのグランドオペラ版、どれだけ費用がかかっていることが、頭が下がります。しかもダブルキャストで二回公演!見ごたえありました。

照明がとても効果的に使われていました。シンプルなステージ設定に映えて臨場感のある風景を演出していました。

私が今まで観たことのある舞台とは全く違い、大変衝撃を受けました。オペラと舞踊と音楽が、あれ程までに美しく饗宴するものかと感動しております。

実力派歌手陣はもちろんですが、プロ主体の合唱とオケの引き締まった演奏は見事でした。バレエも良かった。指揮も熱く楽しく、円熟の域でした。



会場シアター1010 舞台写真撮影:長澤直子

合唱・バレエ 出演者募集中 — アーリドラーテ歌劇団第8回公演《オテッロ》

ヴェルディ作品上演の本来の姿を広く皆様にとりていただきたいとの思いで、本格的なオペラ公演を行っているアーリドラーテ歌劇団は、来る2020年7月開催の第8回公演《オテッロ》に向けて、新たに仲間に加わっていただける合唱経験者・バレエ経験者を募集中です。

合唱団(S/A/T/B)は2月より練習開始、バレエ団(ジュニア部・シニア部)は3月22日にオーディションです。プロのメンバー/ダンサーとともに、新国立劇場の舞台に立ちませんか?

詳細は公式 Web ページの募集要項をご覧ください(右のQRコードからご確認いただけます。)

合唱団募集要項



2月より練習開始

バレエ団募集要項



3/22 オーディション